

絵本のまち板橋の進捗について

1 趣旨

板橋区の重点施策・ブランド戦略「絵本のまち」については、組織横断的に連携、協働して推進している。令和4年度に向けて、教育、産業、観光などの各事業のテーマとともに区全体の取組みが予定されている。

また、令和4年度以降の絵本のまちの方向性と当面の事業展開について、検討の進捗が見られることから、次のとおり報告する。

2 令和4年度の新規事業（中央図書館）開催について

中央図書館、いたばしボローニャ絵本館の絵本のある空間を最大限に生かし、絵本文化を享受し、創造を刺激する新規事業を中央図書館で開催する。

【絵本編集の現場、世界の絵本事情を知る主な2事業】

(1) On the table (オン・ザ・テーブル)

① 事業内容

出版されたばかりの新刊書を編集者が紹介する講演会シリーズを開催する。本の内容紹介や制作秘話、子どもたちへのメッセージなど、熱量の高い話が期待できる。

校正紙を展示するなど特色を打ち出すほか、書籍販売もする予定で、取り上げた絵本は、サイン本にして展示もする。

② 開催頻度 毎月

③ 講師 絵本の編集者

④ 対象 絵本の創作に関心のある一般区民や出版関係者、製本業者、絵本作家志望者

⑤ 定員 毎回50人以内

(2) 世界の書棚から

① 事業内容

在日の大使館文化部の担当者か、翻訳者が新しい児童書作品（翻訳されているもの、されていないもの）を紹介する講演会シリーズを開催する。翻訳家が講師の場合は書籍販売やサイン会も合わせて行う。

② 開催 毎月

③ 講師 在日大使館文化部職員、翻訳家

④ 対象 絵本または海外文化や語学に関心のある一般区民、出版関係者、翻訳家など

⑤ 定員 毎回50人以内

3 当面の事業展開と戦略的視点

令和4年度以降の「絵本のまち板橋」推進について、以下の4つの視点から当面の事業展開と戦略的視点を表している。中央図書館は、上板橋エリアにある施設として発信拠点となる。

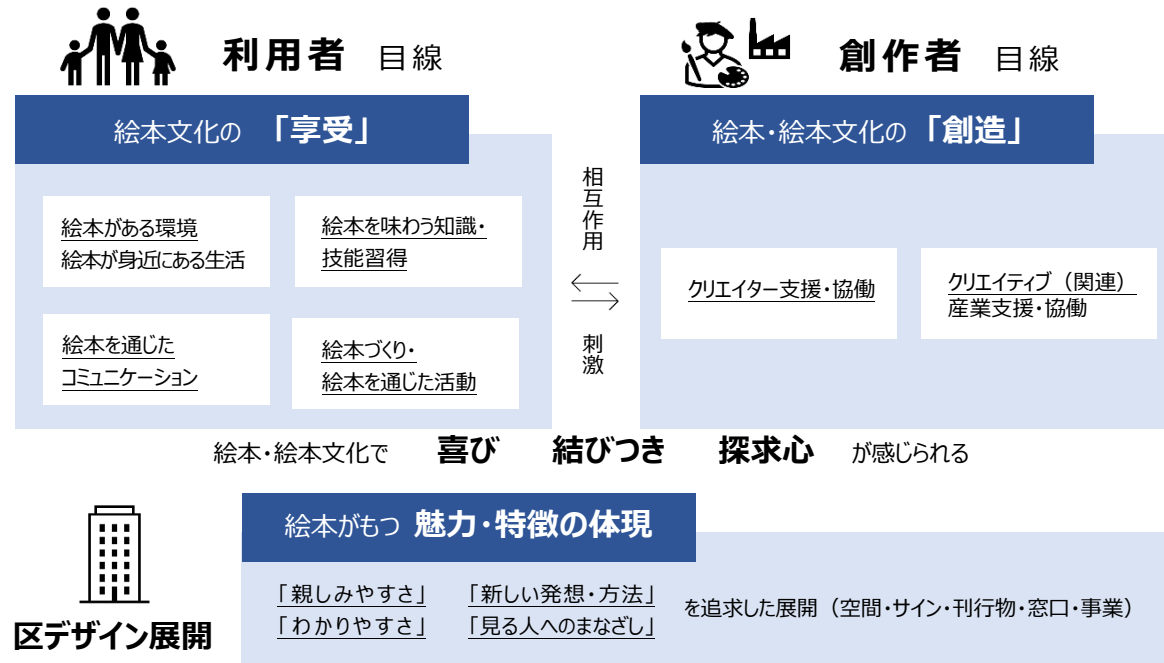
- ・視点1 共に進む市民団体・産業界の発掘・連携・支援
絵本関連事業を協力・応援する市民団体
印刷・製本産業だけでなく、広く産業界・商店街
- ・視点2 創作者の集積と育成、相乗効果創出
美術館、中央図書館の周辺に創作者が集まる仕組み
大学・研究機関との連携による育成、関係性の構築
- ・視点3 中央図書館を拠点とした上板橋エリアの展開
中央図書館に年間を通してヒトやコト（イベント）が集まる
上板橋エリアでの地域活性化、区民参加の展開
- ・視点4 「国際イベント」の定期・継続開催
「絵本のまち」を感じるシンポジウム、フェア、フェスティバル
行政、民間セクター、市民社会を広く巻き込む
ユネスコや文化庁の創造都市「Creative City」の枠組みを活用

4 その他

令和4年度以降の「絵本のまち板橋」推進について（政策経営部ブランド戦略担当課）資料を別紙のとおり添付する。

令和4年度以降の「絵本のまち板橋」推進について

「絵本のまち板橋」推進に向けた方向性



当面の事業展開 - 戦略的視点

視点1 共に進む市民団体・産業界の発掘・連携・支援



絵本関連事業を協力・応援する市民団体
印刷・製本産業だけでなく、広く産業界・商店街

視点2 創作者の集積と育成、相乗効果創出



美術館、中央図書館の周辺に創作者が集まる仕組み
大学・研究機関との連携による育成、関係性の構築

視点3 中央図書館を拠点とした上板橋エリアの展開



中央図書館に年間を通してヒトやコト(イベント)が集まる
上板橋エリアでの地域活性化、区民参加の展開

視点4 「国際イベント」の定期・継続開催



「絵本のまち」を感じるシンポジウム、フェア、フェスティバル
行政、民間セクター、市民社会を広く巻き込む

ユネスコや文化庁の創造都市「Creative City」の枠組みを活用

「絵本のまち板橋」のロードマップ（基本的枠組み）

	2022	2023	2024	2025	2026
戦略的視点	4 国際イベント開催 を意識した 視点1、2、3の検討・実施・蓄積 ○小規模イベントの蓄積 ○市民、創作者支援 ○内外関係機関連携				
「推進に向けた方向性」の展開	【展開】既存事業の工夫・展開、新規事業の実施、検証・更新 絵本に触れ、味わい、交流と活動が生まれる事業実施				
「享受」	【2022】○ワークショップ ○原画展 ○区民まつり ○わくわくフェスタ、ほか 【2023以降】2022実施事業の拡充、新規事業の検討、実施				
「創造」	創作者と創造(関連)産業の活動が充実する事業実施 【2022】○原画展、三浦太郎展 ○印刷・製本展、ほか 【2023以降】2022実施事業の拡充、新規事業の検討、実施				
「魅力・特徴の体現」	【2022】ロゴマーク、ロゴタイプ等のVIの設定 【2023以降】VIの展開継続、展開拡大の検討・実施				
推進のための環境整備	【2022～】専門家活用事業、区民向けワークショップ 【2024～】制度構築、関係規定整備等				

令和4年度の主な新規事業等

方向性	事業	戦略的視点				環境整備
		1	2	3	4	
享受	絵本を活用した防犯意識啓発事業	○			○	
	区民まつりにおける「絵本のまち板橋」イベント				◎	
	こどもわくわくフェスタ2022			◎	◎	
	いたばし国際絵本翻訳大賞			○	◎	
享受・創造	外部専門家を招いた価値・事業創出事業	○	○	○	○	◎
	区民向けワークショップ	◎	○	○	○	◎
創造	クリエイターを招いた絵本関連ワークショップ事業		◎		◎	
	絵本編集現場、世界の絵本事情を知るイベント		○	◎	○	
体現	ボローニャ国際絵本原画展、三浦太郎展		◎		◎	
	絵本関連印刷・製本に関する展示イベント	◎		○	◎	
	絵本のまち関連デザイン	○	○	○		

○関係 ◎強い関係